

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ；

創立： 1985 年 3 月 27 日； RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665)；

事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F；

電話： 059-383-7077； FAX： 059-383-8501；

E-Mail： info@rotary-suzuka-west.org； <http://www.rotary-suzuka-west.org/>

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール； 例会日： 火曜日； 例会食事： 12: 00； 例会： 12: 30-13: 30；



第 1628 回例会 2020 年 1 月 28 日(火)

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール

例会進行： 沖 俊成 副 S A A

開始： 12: 30 終了： 13: 30

点鐘： 会長 服部高宣

ソング： 四つのテスト

ソングリーダー： 勇理維子会員

ゲスト： 国際ロータリー第 2630 地区

ガバナーノミニー 浦田幸一様（伊勢中央 R C）

ビジター： 田島公弥様（亀山 R C）

会長挨拶

服部高宣 会長



本日はガバナーノミニーにお越し頂きました。誠にありがとうございます。

さて今月は職業奉仕月間です。少しかたいお話をさせていただきますが、ロータリーの職業奉仕は、アーサー・フレデリ

ック・シェルドンが提唱したものです。

ロータリークラブが設立された当初には、奉仕理念など存在せず、事業の発展と親睦だけを目的とした集団でした。当時は、騙すより騙される方が悪いと言う世の中で、シカゴの果物商が、カリフォルニアの農園と取引したとしても、果物商に注文通りの

オレンジが届く確証は無く、また農園の方にも約束通りの料金が支払われる確証など無かったそうです。

しかし、ロータリアン同士の取引ならばお互いが信頼できたわけですから、クラブ内での商取引は発展していきました。しかし、クラブ内の閉鎖的な互惠主義は世間から非難を浴び、会員内部からも批判する声が上がってきたのです。ちょうどその頃、1908 年、シェルドンは、シカゴ・ロータリークラブに入会し、まさに無法状態だったロータリークラブに最新の経営学という理念を提唱しました。

シェルドンの考えは、継続的な事業の発展を得るためには、自分の儲けを優先するのではなく、自分の職業を通じて社会に貢献するという意図を持って事業を営む、すなわち会社経営を学問だと捉えて、原理原則に基づいた企業経営をすべきだと言うものでした。また利益を独占するのではなく、従業員や取引に関係する人たちと適正に再配分することが、継続的に利益を得る顧客を確保する方法だと言うものです。

この、ロータリークラブの職業奉仕の理念の元となるシェルドンの考えは、入会の 6 年前の 1902 年、シェルドン自らが経営するシェルドン・スクールのモットーとして定めたものでした。それを、ロータリークラブが職業奉仕のモットーとして借用することにしたと言うわけです。

さて、かたい話はこのぐらいにして、実は本日、ガバナーノミニーにお越し頂く中ご挨拶をさせて頂くと言うことで、どのようなこととお話させて頂こうかと色々考えました。

やはり職業奉仕月間に因んだお話をさせて頂いた方が良いでしょうかと、職業奉仕について考える、悩みに悩み、しかし悩めば悩むほど考えはこじれるものです。

考え過ぎは良くない。こういう時は初心にかえることが大切だ。そこで、ロータリークラブとは全く関わりの無い職場の者に「職業奉仕ってどういうことだと思う？」と質問してみると、

「職業で奉仕をすることでしょうか？仕事をする事で奉仕をするという意味ですかね？」と返ってきました。

「なるほど。職業での奉仕ね。じゃあ社会奉仕は？」と尋ねると、

「それは社会に対して奉仕することでしょう？ あれ？じゃあ職業奉仕は、職場に対して奉仕することかな？」と、答えが変わってきたのです。

ロータリアンではない者までが、一瞬にして陥るこの難問！

さすが職業奉仕は奥が深い。こうなると、どんどん質問をしたくなり、

「じゃあ、職業で奉仕するにはどうしたらいいの？」と尋ねると、

「それは、誠心誠意仕事をする事だと思います」

「じゃあ、職場に奉仕するにはどうしたらいいの？」と尋ねると、

「それは、誠心誠意仕事をする事だと思います。あれ？さっきも同じ答えでしたよね」と落語のような掛け合いになってしまいました。

しかし、奥深く難問であったはずの職業奉仕です

が、誰が考えても、どうあれ答えは「誠心誠意仕事をする事」だったのです。

今月第一週目の会長挨拶の際、『とりたてて事を起こしたり、かたく考えたりしなくても、実は様々な奉仕に繋がるような事を日常的に行っている。ただその際、ロータリアンとしての自覚をきちんと持ち、【道徳的能力を向上させることに努める仕事の仕方】で取り組むことが職業奉仕だ』とお話させて頂きました。

一生懸命仕事をする事に加え、道徳的能力を向上させることに努める姿勢で取り組むのがロータリアンなのです。

他のロータリークラブ様がどのような職業奉仕活動を行っておられるのか、事例を調べてみると、職場見学、職場訪問、稲作体験、出前講座、模擬裁判、蕎麦打ち体験、健康診断、相談会 等々、皆様、様々な活動をされていることが分かりました。

当クラブも、例年行っている活動をブラッシュアップしつつ、他クラブが取り組んでおられる素晴らしい活動なども新しく取り入れ、今年よりも来年、来年よりも再来年と、より発展し続けることを願い、挨拶とさせていただきます。

幹事報告

藤野恵子 幹事



1.2020 年会長
エレクト研修セ
ミナー（P E T
S）のご案内

日時：2020年3月14日（土）～15日（日）

1日目 登録受付 14：30

点鐘 15：00 懇親会 18：40 終了 20：30

2日目

点鐘 8：20 昼食 12：30 終了 15：30

場所：ひだホテルプラザ

登録料：20,000 円／1 人

出席義務者：森 豊 会長エレクト

2. 青少年交換 2021-22 年夏期派遣学生募集

案内

派遣先：アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、フランス、ノルウェー等々

期間：2021 年 8 月より 1 年間

資格：ロータリークラブが推薦する男女高校生
(願書提出時に中学 3 年、高校 1・2 年生)

回答期限：2020 年 7 月 10 日 (金) 必着

3. 直前ガバナー事務所より 2018-2019 年度地区記録誌を拝受しました。

4. 本日例会終了後、現・次期理事、役員会を事務局において開催致します。

委員会報告

* 鈴鹿・亀山グループ中間会長、幹事会報告



藤野恵子 幹事

* 35 t h ルンピニロータリークラブ歓迎行事について 岸本春雄 35 t h 実行委員長



3 月 2 1 日の鈴鹿西ロータリークラブ創立 3 5 周年記念式典・祝賀会に向けて友好提携先のタイ国・ルンピニロータリークラブから約 2 0 名の参加予定の通知をいただいております。つきましては、記念式典・祝賀会以外に歓迎行事を以下の通り企画しておりますので、是非ご家族と共にご参加をお願いし

ます。

記

日程：2 0 2 0 年 3 月 2 0 日 (金・祝)

ホテルルートイン南四日市 1 0 時→鈴鹿商工会議所→いちご狩り (岡田いちご園) (昼食・休憩) →なばなの里 1 6 時 (入園)・ウエルカムパーティ 1 7 時→四日市 2 0 時→鈴鹿 2 1 時 3 0 分
会費：3,0 0 0 円/人

出欠の有無を 2 月 1 8 日までに事務局までお知らせください

以上

出席報告

杉村吉雄 出席委員長



正会員 38 名中 26 名出席. 出席率：76.47%

ニコニコボックス報告

岩崎 透 親睦・家族副委員長

※印 多額

順不同・敬称略

※地区ガバナーノミ

ニー 浦田幸一

様:本日は職業奉仕のスピーチをさせていただきます.
よろしくお願いいたします.



服部高宣:浦田ガバナーノミニーご遠方よりお越し頂きありがとうございます. 卓話よろしくお願いします.

藤野恵子:ガバナーノミニー浦田様、御忙しい中ようこそお越しいただきありがとうございます. 卓話よろしくお願いします.

藤田 充:浦田ガバナーノミニー歓迎します.

小林 充：浦田ガバナーノミニーを歓迎して、

世古口弘子：浦田幸一ガバナーノミニーようこそ
お越し頂きました。

岸本春雄：浦田ガバナーノミニーようこそ。御活
躍を期待します。

野間芳実：地区ガバナーノミニー浦田幸一様を
歓迎して。

若林忠義：遠藤が 9 勝したので三役復帰が完全
と思えますので喜んで。

沖 俊成：ガバナーノミニー浦田様ようこそお
越し下さいました。

岩崎 透：浦田ガバナーノミニー大歓迎です。
本日はよろしくお願いします。

桃井力生：浦田ガバナーノミニー歓迎します。
元気に頑張ります。

本日のプログラム

「職業奉仕月間に因んで」

国際ロータリー第 2630 地区

ガバナーノミニー 浦田幸一様



←
浦田幸一様を紹介する
藤田充職業奉仕委員長



最初に自己紹介

浦田の氏は 800 年前？

RC 歴は 30 年

人は分かち合うと幸せになる

ということ？

群れで生活していた生き物→

自己中心的な人が多いと群れは崩壊→

群れを維持するため資源を分け合う

分け与える→幸せな気持ち

資源を分け与える = 幸せ

人間の本性

群れを維持→物を分け与える→幸せを得る

現代人にもプログラミングされている

全ての人々 全人類に共通する

奉仕の源

いろいろな奉仕団体に共通

ロータリーは職業人の集まり

職業を常に見つめながら社会に奉仕する

ロータリアン個々の職業は

社会を形成する重要な歯車

A・フレデリック・シェルドン

ロータリー理念

「最もよく奉仕する者最も多く報われる」

「ビジネスは社会に尽くす手段でなければなら
ない」という信念とともに生きた人

「あなたが他人からしてもらいたいことを、先に他
人にしてあげなさい」すなわち、自分が儲けること
よりも他人が利益を得ることを優先することによ
って、後から利益が何倍にもなって還元される

職業奉仕を難しく考えないでください。

家族を愛し幸せにする。

仕事をする仲間、社員を幸せにする。

人々のお役に立つことをする。

あなたの心のベクトルをこの方向に向けていてく
ださい。

職業奉仕は心のありよう

ロータリーの基本



会報発行担当：植田幸嗣